

よつばにふる

Vol. 016



今年はお花見を
施設の敷地内で
行いました！

平成26年5月10日発行



特別養護老人ホーム 後楽荘



特別養護老人ホーム

機能訓練



■医務

暖かな春の
陽射しに、心地
良さを感じら
れる季節にな
りました。荘で
の生活も、少し
でも居心地良
く過ごしてい
ただけるよう
に、日常生活リ
ハビリに取り
組んでいます。



また、ちょっと一息のティータイムを楽しみに来られる方もいて笑顔が増えています。

桜のおもてなし

■特養

4月の初旬にお花見をしました。今まで、ドライブを兼ねて野外活動センター・呉中央公園・本庄水源地など行っていましたが、今年は趣向を変えて後楽荘の桜の木の下でのお花見を挑戦してみました。

当敷地内には、開設当初に植樹した桜が大きく育ち綺麗に咲くようになりました。その桜の下で、ご家族やご利用者、ショートステイのご利用者、ボランティアの皆様総勢60名の方が参加され、楽しい時間を過ごしました。



皆様、ありがとうございました。来年もたくさんの方の桜の花が咲きますように。

今日はシヨートステイの天ぷらのパフォーマンスについてお話しします。



食後はコーヒーとお菓子を食べながら、お話を昭和歌謡を楽しめ、今年のお花見は大盛況で大成功でした。

みなさんこんにちは。後楽荘では、特養入居者、ショートステイ、デイサービスご利用者に、もっと美味しい、もっと楽しく食事をして頂くために目の前で料理をするパフォーマンスを行っています。



「もっと美味しい
食べてもらうために」

個々の機能レベルと体調に配慮しながら離床して頂き、数人ずつでボール遊びや旗揚げなど、楽しみながらできることや、機能低下の予防や維持の為、歩行訓練や器具を使用してのリハビリを出来る範囲で頑張り過ぎず活気ある日常生活に繋がるよう心掛けています。

るの」「や「ありがとね」とみんなさんとも満足していただけました。中には、自宅へ帰つてから「家族に「美味しかったんよー」とお話される方もいらっしゃったそうです。

パフォーマンスを始めたことで、食事を通して喜んでもらえたり感謝の気持ちを言って頂けたりする瞬間に触れ、やりがいを感じています。

私たち栄養士も、ただ食事を作るだけではなく、利用者さんと交流しながら少しでも、「美味しいな」「食べたいな」と感じてもらえるよう、頑張っていきました。



平成25年8月頃より、特養職員との交流を今以上に深く持つていかれるように、皆様と職員と協力を行ってきました。今では、顔なじみの特養の職員も増え、夜間帯も落ち着いて過ごしていただけています。

昼間は皆さんとお昼ご飯を囲み、レクリエーションでカラオ

後楽荘に到着されると、荘内放送がかかりショートステイの職員が玄関まで、小走りでご利用者をお迎えします。

「おはようございます。後楽荘です。お迎えに来させていただききました。」

「おはようございます。後楽荘です。お迎えに来させていただきました。」

短期入護所 生活介護所 私 ショートの棟です。



ケやトランプ・かるた・漢字等の脳トレや簡単に体を動かす体操やゲームを行っています。

また、ショートステイに行つたら季節を感じたと思って頂けるよう、2月は節分祭、3月はお雛祭り、4月にはお花見に参加していただき、5月には後楽荘の空に鯉のぼりが泳ぎます。

他にも手作りおやつもショートステイ中心で特養のご利用者や栄養士・職員と一緒にワイワイ・ガヤガヤ言いながら作ります。

サンドイッチや芋万頭・ぼた餅など、美味しいものがたくさんあります。



パワーリハビリテーションについて
パワーリハビリテーションは、老化や器質的障害により低下した身体的・心理的活動性を回復させる、リハビリテーションの手法です。

デイサービス デイサービス内で実施させて いたい正在进行るリハビリテーション についてご説明させていただきます。

1日17名。1階6名。2階11名。

1階は2人部屋が2部屋、個室が2部屋。

2階は4人部屋が1部屋、2人部屋が一部屋、個室が5部屋、内トイレ付が2部屋です。

お部屋で好評なのが、個室かトイレ付の個室です。

これからも、ショートステイを利用していただけるように、職員一同頑張ります。

よろしくお願ひいたします。

パワーリハビリテーションは、マントトレーニングを軽負荷で行い、全身各部の使っていない筋を動かすことにより効果が得られます。決して筋力強化を目的としたトレーニングではありません。



当デイサービスでは5種類のマシンにより、パワーリハビリーションを薦めさせていただいている。

パワーリハビリテーションでは、虚弱、要介護者を対象として、軽い負荷をかけ、普段使われていない、眠っている筋群を呼び起こし、神経と筋肉が協調した行動をとれるようにするもので、結果的に筋力の向上につながることもあります。軽負荷であるということが安全性を確保しています。

その他のリハビリテーションについて

滑車による肩関節などの可動域訓練、平行棒による歩行訓練などあります。

その他に筋力アップを目的にした、在宅でも実施可能な「貯筋体操」は少人数で行うことで、より効果的なリハビリ体操となっています。中には夫婦仲良く取り組む方もいらっしゃいます。

介護計画が必要となります、希望するご利用者一人一人に合わせ無理のないプログラムを機能訓練指導員を中心のもと、薦めさせていただいています。

この四月より サービス提供責任者が曾根と岡村になりました。宜しくお願い致します。

ら今までの生活歴等、得意なこと、好きな食べ物など色々話しながら聞いています。

共同生活なので食事や掃除、洗濯や買物、料理等々自分たちで行っています。

しかし、すべて最初から最後まで行うことはできませんので、私たち職員が補佐しながら出来ることを行つて頂いています。



グループホーム

グループホームでは

「認知症だから○○はできない」ではなく、「認知症だけれど、○○をしよう」という、前向きな姿勢が基本の考え方です。その

毎月事業所にて勉強会を行い、より良い支援ができるようになり、吳地区、焼山地区を総勢16名のヘルパーが笑顔と元気をお届けしています。

あくまで『普通の生活』を送りながら、健康的な暮らしが出来るように考え、生活リズムを整える事により、認知症の進行を緩やかになるよう考えていま

レクレーションも無理に参加するのではなく、嫌な時はその方の自由な行動をして頂きます。但し、声掛けは何度も人を変えたりしながら行っています。

日常の共同生活の他には、リハビリやレクリエーションなど行いますが、何か器具を使つてという考え方なく、普段の生活の中で動く事によりADLの低下を防ぐように思っています。

グループホームの設備は

共同生活とはいえ、利用者は個室での生活を送ることになります。お部屋の中はエアコン、カーテン洗面台しかありません。

認知症の方は環境が変わると認知が進むと言われています。そのため、今まで使っていた家具等家から持ってきて頂くようにしています。

それにより、「部屋が解らない」「帰宅願望がある」方も、お部屋に案内すると自分の家具を見て「私の物がある」「私の部屋かな」と思われています。

その他、お風呂やトイレ（4か所）が設置されています。
もちろん、レクリエーションを行う広いリビングダイニングもあります。

その他

3月19日、昭和高校吹奏楽部 楽部さん来荘

この度は本館正面玄関が舞台となりアンコールを含めて全4曲を演奏して頂き、入居者の皆

一人での時間を楽しみたい時は自室で、皆さんと過ごされたい時には共用スペースへ…と、皆さんの思うまま過ごして頂いています。

『自宅で過ごすのと同じような雰囲気での生活を送れるよう心

掛けています。』

2回目となる5月30日にはドラムも加わった生演奏を届けて頂けるとのことで、利用者さん、職員共にとても楽しみにしています。



昭和高校の皆さんは吹奏楽部だけでなく当施設の書道の日には書道部の方たちの参加や生徒会や運動部の生徒が清掃ボランティアに参加してくれ、利用者の方々と交流をさせて頂いています。

これからも御近所としてより一層深く交流して頂きたいと願っています。

◆特別養護老人ホーム後楽荘
担当：平尾（ひらお）
☎ 34-11388
「あなたの家に眠っているこのぼりを後楽荘で泳がせてみませんか？」



後楽荘では、お家に眠っている鯉のぼり大募集しています。
詳しくは、担当までお問い合わせください。





●呉昭和高校



五月晴れの空
のように、皆様の
お気持ちが晴れ
やかであります
ようお祈り申し
上げます。

【編集後記】
花屋の店先に
は色とりどりの
カーネーション
が並ぶ頃となり
ました。今月はお
母さんのことをお
思つてみてはい
かがですか。



〒737-0904 呉市焼山町字打田623番地 社会福祉法人天寿会 特別養護老人ホーム後楽荘
《お問い合わせ》電話: (0823) 34-1388 メール:kusaka@koraku.jp